

平成29年4月26日亀岡市教育委員会会議録

- 1 開会 午前10時00分
閉会 午前11時35分

2 出席委員

田 中	教育長
関	教育長職務代理者
吉 岡	委 員
江 口	委 員
若 本	委 員

3 欠席委員

な し

4 出席事務局職員

山 本	教 育 部 長
和 田	次長兼総括指導主事
片 山	教育総務課長
土 岐	学校教育課長
河 原	社会教育課長兼中央公民館長
大 西	社会教育課人権教育担当課長
大 石	学校給食センター所長
内 藤	図書館長
黒 川	文化資料館長
難 波	教育研究所長
中 川	教育総務課副課長兼総務係長事務取扱

5 傍聴者

1名

6 議事の概要

(1) 開会

○教育長が開会を宣言。

(2) 前回会議録の承認

平成29年3月24日に開催した定例会の会議録について、一部文言の修正を行い承認した。

(3) 教育長からの報告

○教育長から以下の報告があった。

◎亀岡市関係

- ・学校規模適正化に係る別院中学校ブロック協議会を3月24日に、東輝・詳徳中学校ブロック協議会を3月29日に開催し、今後の進め方などを説明して関係者から意見を聴いた。
- ・3月28日に新規採用予定教職員及び転入教職員のオリエンテーションを開催した。新規採用予定者は20名であった。
- ・4月7日に校園長会議を開催した。
- ・4月10日、11日、12日に小・中・義務教育学校の入学式、幼稚園の入園式が行われた。
- ・4月のイベントとして、亀岡さくらまつり、花と緑のフェスティバル、出雲大神宮の例大祭、愛宕神社の鎮火祭などが行われた。
- ・4月21日に市内各所で「交通事故ゼロを目指す日」街頭啓発が行われた。安詳小学校では、「ところをつなぐ日」の取組が行われた。

◎国・府等の関係

- ・南丹ブロックの市教委連の会長を務めていることから、府教委連の幹事として幹事会に出席した。
- ・文化庁の移転に係る地域創生本部設置記念式典が、首長、教育長等多数の関係者の参加を得て開催され出席した。
- ・府内市町教育長会議が開催され府教委の事業内容等について説明を受けた。
- ・南丹管内の教育長会議が行われ、府教委、南丹教育局の事業内容等について説明を受けた。
- ・京都府都市教育長会議が長岡京市で開催された。共通する課題について協議を行った。

○教育長報告を受けて、委員から次の質問・意見があった。

委員 新規採用教職員が20名であると報告を受けたが、ハラスメントの定義等についての文書などを配付しているのか。

教育長 コンプライアンスに関するハンドブックを配付している。

委員 そうしたものを配付して定義等を明確にしておくことが必要である。教育委員にも配付してはどうか。

教育長 次回委員会時に配付したい。

(4) 議 事

議案番号	件 名
第 1 号議案	亀岡市指定文化財の指定について

○第 1 号議案について教育部長が議案説明を行った。

- ・今回指定する文化財は、昨年 1 2 月に教育委員会の承認を経て平成 2 9 年 1 月 1 9 日付けで亀岡市文化財保護委員会に諮問していた 3 件について指定するものとして答申を受けた。

有形民俗文化財として舟筏無難銘石灯籠、金刀比羅神社奉納船の 2 件、無形民俗文化財として保津川船下り操船技術の 1 件である。

○説明を受け、委員から次の質問・意見があった。

委 員 奉納船について、写真では保管場所まで誰でも近づくことができるようだが保管状況はどのようになっているのか。

盗難あるいは、最近報道されているように液体をかけられるといったことが心配されるがどうか。

事務局 牛松山の山頂ということもあり多数の者が訪れることはないと考えているが、所有者と調整したい。

委 員 文化財に指定した場合、指定番号を付することとなるのか。市全体でどれだけあるのか

事務局 文化財指定をした後、指定番号を付して管理している。別添資料として一覧を配付しているのでご確認いただきたい。

委 員 保津川船下り操船技術は、現時点で対象の方が何名ほどおられるのか。

事務局 技術基準を設けそれに相当する場合を対象としているが、現時点の人数は手元に資料がないので不明である。

○第 1 議案について原案どおり承認した。

(5) 報告事項

- ①生徒指導上の問題事象について
- ②平成29年度国・府等の研究等指定（委託）事業について
- ③平成29年度管内小・中・義務教育学校・幼稚園計画訪問について
- ④南丹地区教科用図書採択について
- ⑤小規模特認校について
- ⑥フッ化物洗口剤の変更について
- ⑦平成29年度亀岡市放課後児童会の入会児童数について
- ⑧平成29年度人権教育講座・人権教育指導者研修会の開催について
- ⑨亀岡市人権啓発推進協議会人権教育啓発指導員の委嘱について
- ⑩平成29年5月教職員研修講座のお知らせ

○教育長報告及び各課長等からの報告を受けて、委員から次の質問・意見があった。

<生徒指導上の問題事象について>

委員 不登校におけるスクールカウンセラーの指導は多いと思うが、情報共有の範囲はどこまでか。

事務局 ケースによって異なるが、教員とスクールカウンセラーで共有している。担任、校長、教頭、教育相談担当を基本範囲としている。

委員 教委と警察との連絡制度があると聞いているが、今回報告のあったケースは該当しなかったということか。
繰り返されるなど安全上問題があれば対象となるのか。

事務局 今回報告のケースは、いずれも該当しなかったが、状況に応じて連携している。

<南丹地区教科用図書の採択について>

委員 道徳の教科化の関係はどのように進んでいるのか。

事務局 まだ、具体的に示されていない。教科書を選定する予定となっている。

委員 調査員はどのようなプロセスで選ばれるのか。

事務局 各教委から、学校と調整の上、選任される。

委員 名簿はあるのか。

事務局 第1回採択協議会に諮られたうえで選任される。
調査員等の名簿は外部に公表しない。

教育長 外部からの働きかけが過去に問題となった。万一、行われた場合は直ちに連絡いただきたい。

<小規模特認校について>

委員 今年度の当該小学校の児童数は何人か

事務局 東別院小学校
1年生：7人、2年生：2人、3年生：1人、4年生：8人
5年生：4人、6年生：5人の合計27人（内特別支援1人）
西別院小学校
1年生：4人、2年生：3人、3年生：3人、4年生：4人
5年生：1人、6年生：6人の合計21人（内特別支援2人）

委員 複式学級が減少したことはよかった。

事務局 すべてではないが減少できた。引き続き解消に向けて取り組みたい。

<亀岡市人権啓発推進協議会人権教育啓発指導員の委嘱について>

委員 指導員委嘱にあたって男女の比率は考えているのか。

事務局 研修テーマに応じて人選をした。

委員 女性の比率が低いのでは。
人権の視点で考える場合、バランスを考慮して委嘱してはどうか。

事務局 今後の委嘱時に検討したい。

<教職員研修講座について>

委員 教育研究所のホームページで、研修の内容等について文書化して掲載されているのか。

事務局 感想等は掲載しているが、内容すべての掲載はしていない。

委員 どのような内容の研修であったのかが参考になると思う。
すべてとまでは思わないので、内容に応じて掲載してはどうか。

事務局 今後、検討したい。

(5) その他

- ①南丹教育委員会連絡協議会総会・研修会について
- ②平成29年度京都市町村教育委員会連合会定期総会・研修会について
- ③次回教育委員会の日程について
 次回の定例教育委員会を平成29年5月31日に開催することとした。

(6) 閉会

- 教育長が閉会を宣言

以 上